

ル、ヤ東京鐵工組合ニ千係了ル徒業員十四名ハ解雇手為額ラ  
 不服ナリト申渡ノ承諾ニ三日間ノ猶豫ヲ申出テ退場シ本  
 月一日東京鐵工組合田世支部長岡山助次郎方ニ組合員一同集  
 合シ協議ノ結果予告手為ノ人ハ解雇手為ハ一ヶ年ヲ増ス毎  
 ニ四日同増額ヲ八日分ニシテ之ヲ減額シ交渉ノ表トシテ岡  
 山助次郎伊藤藤竹藤泉名實告ニ送セリ

交渉状況

徒業員代表岡田助次郎外ニ名ハ本月一日午後三時工場ハ訪問シ  
 管理人玉川幸太郎ニ面会解雇手當一ヶ年勤續者一年ヲ増ス毎  
 ニ四日分ヲ八日分ニ増額ヲ要求シタルニ本社ト協議ノ上回答  
 ヲ約シ会见ヲ終リタルカ本月三日午後三時三十分岡田外ニ名  
 ノ代表ハ工場事務所ニ於テ会社側管理人玉川幸太郎及事務員  
 下田且之助ト会见シ回答ヲホメタルニ会社側ヨリ四日ヲ六日  
 ニ變更承認ヲ回答シタルニ代表ハ一同ト相談回答スルトナリ  
 詳去シタリ  
 右及申(通)報候也

6.11.8  
 1886

勞務第四。一六號

昭和五年十一月七日

警視總監 丸山 鶴吉

内務大臣 安達謙藏殿  
 社會局長 官殿  
 各府縣知事 殿

(京都大政長官事務委託事務所福岡)

株菱會社三谷本店保谷工場警務員協議解決ノ件

要旨 職三側ノ要求解雇手當分年ヲ増ス等ノ要求ニ對シテ  
 組合員代表等ハ面会交渉ニ由リテハ協議ノ通リ十ルカ本月四日職工

標記工場ノ勞働爭議ニ関シテハ前報ノ通リ十ルカ本月四日職工  
 ノ要求ヲ容レ解決セルカ狀況左ノ通リ

記

交渉状況